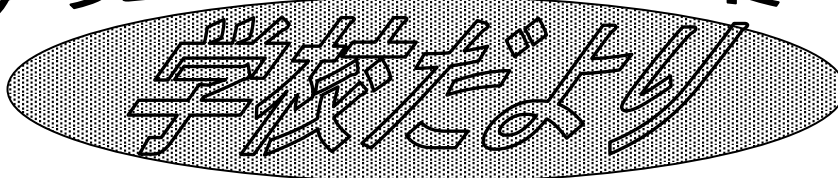
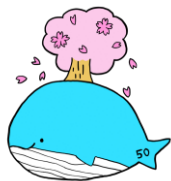
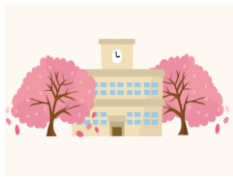


## 3月号 光あふれる西柴



令和8年2月27日  
横浜市立西柴小学校  
横浜市金沢区西柴 4-23-1  
TEL 045-783-1182  
校長 柴原 美樹子

e-mail y3nisisi@edu.city.yokohama.jp  
<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/nishishiba>



## 「ふれ合い まなび合い とともに輝く子」

学校長 柴原 美樹子

暖かい日差しに梅の花が咲き、桜の花芽も膨らんできました。まだ、朝夕の冷え込む日もありますが、春はそこまで来ています。

学校では年度末、そして6年生を送る時期を迎えました。「光 あふれる 西柴～ふれ合い まなび合い とともに輝く子」の育成を目標として、様々な教育活動に取り組んできました。この一年間の子どもたちの育ちはどうだったでしょうか。学校生活の全部を見ていただくことは難しいのですが、学校行事や授業参観等で子どもたちがチャレンジする気持ちを持ち、課題と向き合い、考え、友達と共有し、そして課題解決していく姿をたくさん見ていただけたのではないのでしょうか。子どもたちも1年間～6年間、友達と苦楽を共にしたことをふり返りながら、自分の成長に気づいたり、友達の大切さ、思いやりの尊さ、そして自分自身の良さを再認識したりすることでしょう。

さて、間もなく6年間の学びを修了し西柴小を巣立つ6年生と1月末より校長室ランチミーティングを開いています。5～6人グループを作って校長室へやってきます。はじめは緊張した面持ちですが、中に入るときよろきよろと目を動かし、校長室内を観察しているのがわかります。6年生が入学した時はコロナ禍であり、入学式後から分散登校をしていました。生活科の学校探検は、「3密」を避けた活動しかできませんでした。「初めて校長室に入った」と、どのグループも必ず口にしていました。世界の日常生活が一変した6年前。「普通の生活はとても貴重なものであり、何気ない一日一日を悔いのないように生きるのが大切」という教訓を私たちに残しました。

「努力は裏切らない」「笑って笑って強くなる」「努力に勝る才能なし」「失敗も挫折も成長の源」「努力はいつか報われる」「正しさよりも優しさを」「夢と希望」「今日やったほうがいい、明日よりも」「何度でも立ち上がる」・書ききれませんが、これらはランチミーティングに6年生が手作りの名札に書いてきた「好きな言葉」「座右の銘」です。6年間の育ちの中で、これらの言葉に出会い、心に刻み、これからは一人ひとりの心の支えとなっていくことでしょう。

最後になりましたが、連合町内会長様、町内会長様、登校ボランティア、学校ボランティアをはじめ地域の皆様、PTA役員をはじめ保護者の皆様、本校の教育活動へのご理解・ご支援、児童への見守りや温かいお声がけをいただき、誠にありがとうございました。そして、次年度も変わらぬご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。